

惣菜の値引き判断にAIを活用、シール発行まで業務を標準化 「AI値引きソリューション」がスーパー藤三の全店に導入

株式会社シノプス（本社：大阪府豊中市、代表取締役社長：岡本数彦、以下「当社」）と株式会社サトー（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員グループCEO：小沼宏行、以下「サトー」）は共同で提供する「AI値引きソリューション」が、株式会社藤三（本社：広島県呉市、代表取締役社長：藤村重造、以下「藤三」）のスーパーマーケット全26店舗に導入されたことをお知らせします。

本ソリューションは、これまで経験者に依存していた惣菜の値引き業務について、AIによる値引き判断と値引きシールの発行までを一括で行うことができる仕組みで、業務の標準化を実現。藤三では食品ロス削減と収益改善につなげています。



属人化した「値引き」業務が店舗運営の課題に

藤三では、惣菜部門において品切れ防止と廃棄削減の両立を重視してきました。その一方で、値引き業務はお客様の来店状況や時間帯、天候、商品の売れ行きなどを踏まえた判断が求められ、店長・副店長といった熟練者の経験と判断が必要であり、属人化した業務となっていました。経験の浅い担当者には任せにくく、店舗の管理者が値引き作業に拘束される構造という課題がありました。

AIが「最適な値引き額」を提示、シール発行までを

今回導入したAI値引きソリューションは、売場の商品をスキャンすることで、AIが最適な値引き額を算出し、その結果を反映した値引きシールを発行が可能です。これにより、藤三では、値引き額の判断から、商品に貼り付けする値引きシール発行までを一連の業務として完結できるため、担当者の経験値に左右されず、誰でも同じ水準で値引き対応が可能となりました。

全店導入前に3店舗で実施した実証実験では、惣菜商品の売れ残りによる廃棄率の改善が確認され、収益にもプラスの影響があると評価されました。これを受け、現在は全26店舗への導入に踏み切りました。

導入効果について

株式会社藤三 専務取締役 営業本部長 藤村様からのコメント

導入後は、値引き業務を学生アルバイトが担当できるようになり、これまで値引き対応に多くの時間を割いていた店長・副店長は、店舗マネジメントや管理業務といった本来の役割に集中できる環境が整いました。また、値引き業務の効率化だけでなく、夕方のピークタイムにおいても欠品を防げるなど、販売体制の改善が進んでいます。

今後は、AI値引きソリューションを水産部門や生産部門など、他部門への導入も進めていき、さらなる生産性の向上と利益率の改善をめざしていきます。

■「AI値引きソリューション」概要

シノプスの適切なタイミングで適切な値引き率をAIで算出するサービス「sinops-CLOUD AI値引」(以下「CLOUD AI値引」)に、サトーの次世代IoT搭載ラベルプリンター「FLEQV® (フレキューブ®) FX3-LX」(以下「フレキューブ」)を連携させたソリューションです。CLOUD AI値引は、販売実績、販売価格、在庫、客数予測、天候など、さまざまなデータを基に、最適なタイミングと値引き率を予測し、その結果は「値引アラート」として、フレキューブの画面に表示されます。売り場担当者は、該当の総菜のバーコードをスキャンするだけで、値引きラベルを発行できます。店頭でAIによる値引き判断からラベル発行まで一気通貫で行うことができ、店舗ごとや売り場ごとに判断していた値引き業務の標準化を実現するソリューションです。

詳細情報：https://www.sato.co.jp/market/retail/ai_markdown/

導入製品・システム

Before

固定情報の値引きシール



人の判断で値引きを決定・属人化

After

AI値引きソリューション

sinops-CLOUD × FLEQV FX3-LX

販売実績 AI 店舗在庫数
時間別来客数 時間別天気予報

棚卸情報
入力

値引き指示
通知

商品スキャン
ラベル発行

対象商品に
貼り付け

AIが値引きを決定・誰でも対応可能

*その他記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

■「sinops-CLOUD」概要

需要予測・自動発注を軸としたクラウドサービスを1カテゴリー・1機能・1店舗から、必要な機能を必要なときに低価格で導入いただけます。在庫情報をリアルタイムで収集する「リアルタイム在庫」や45日先までの客数を予測可能な「客数予測」、販売実績や天気予報などのさまざまなデータから、店舗にあわせた発注数をAIが算出する自動発注サービスのほか、惣菜の値引き率・タイミングをAIが導き出す「AI値引」などもラインナップしています。

「sinops-CLOUD」製品サイト：<https://www.cloud.sinops.jp>

■株式会社サトー 概要

あらゆるものを情報化して、社会のうごきを最適化する。サトーグループは、90を超える国・地域でビジネスを展開する創業1940年のグローバル企業グループです。バーコードやRFIDなどに代表される、自動で情報を認識・入出力するための技術（自動認識技術）を用いて、リアルな世界のあらゆるものを情報化し、その情報を活用することで、現場ごとに最適な課題解決の仕組みを提供しています（2025年3月末時点、連結売上高1,548億円）。

所在地：東京都港区芝浦3丁目1番1号msbTamachi田町ステーションタワーN

代表者：代表取締役社長執行役員グループCEO小沼宏行

資本金：84億円（2025年3月31日現在）

企業HP：<https://www.sato.co.jp/>

事業内容：自動認識ソリューション商品（ラベルプリンター、RFIDプリンター、ラベル自動印字貼付機、ソフトウェア、シール・ラベル、RFIDタグ、ハンドラベラー等）の企画、開発、設計、製造、販売、保守。バーコードリーダー、RFIDリーダー、自動貼りロボットなど他社周辺機器を組み合わせた総合的なソリューションの企画提案。

■株式会社シノプス 概要

株式会社シノプスは、「世界中の無駄を10%削減する」をビジョンに掲げ、需要予測型自動発注サービス「sinops」（シノプス）を開発・販売しているソフトウェアメーカーです。日配食品や惣菜といった賞味期限が短く需要予測がむずかしいとされるカテゴリーのシステム化に成功。多くの食品小売企業に採用いただいております。在庫に関わる人、もの、金、時間、情報を最適化するITソリューションを提供し、限りある資源を有効活用することで、広く社会に貢献していきます。東証グロース上場（証券コード：4428）。

所在地：大阪府豊中市新千里東町一丁目5番3号

代表者：代表取締役社長 岡本数彦

資本金：429,180,674円（2025年12月時点）

企業HP：<https://www.sinops.jp/>

事業内容：需要予測・自動発注サービス「sinops」シリーズの開発・販売（自社開発システム）
コンサルティング（物流診断・改善、棚割コンサル）

■参考

[藤三、全25店舗へ自動発注サービス「sinops-CLOUD」導入 1店舗あたり月間124時間の人時削減と食品ロス削減を達成](#)

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社シノプス 管理部 IR担当

Email：ir@sinops.jp

お問い合わせフォーム：<https://www.sinops.jp/contact/>